

今号の表紙

笑門来福 ふれあい寄席

6月23日、ふれあい文化センターで「ふれあい寄席」が行われました。この日は社会人落語家に混じって、芸術文化ワークショップの一つ「子ども落語教室」で落語を学んだ小学生5人が出演。わずか3回の稽古でしたが、しっかりとした語り口で、会場を爆笑の渦に巻き込んでいました。写真は「そろそろ」を演じる依仁堂 華陀さん(本名 朔侯元さん・須玖小5年)。



ONTENTS

地域で子どもを育てよう	02
平成24年度 春日市職員採用試験	04
計画停電に備えましょう	05
市からのお知らせ	06
トピックス	09
情報ひろば	10
健康掲示板 / お誕生日おめでとう	15



あなたも参加しませんか

地域で子どもを育てよう

市は、地域と家庭と学校が協働して子どもを育てる「コミュニティ・スクール」を全小中学校で導入し、推進しています。地域での人間関係が希薄になる中、地域全体で子どもを見守り育むことが求められています。今回は、子ども会とアンビシャス広場の活動を中心に、地域で子どもを育てる取り組みについて紹介します。

子ども会・春子連

子ども会は、保護者や育成者のもと、遊びやグループ活動を行う異年齢の子どもたちの集まりです。子どもたちは、スポーツや世代間交流、廃品回収などの地域活動を通して自主性や社会性を身に付けていきます。この活動を支えるのが、保護者や地域の役員によってつくられた春日市子ども会育成会連絡協議会（春子連）です。子どもたちの健やかな成長を願って活動を行っています。見守りなど、できることから構いません。あなたも地域で子どもを育てる活動に参加しませんか。

活動紹介

▽校区別研修会

子ども会育成会の校区理事を中心に、校区内の子ども育成に関わる皆さんを対象とした、校区別研修会を毎年行っています。今年度も6～7月に8会場で開催しました。

○春日西小・白水小学校区の報告

6月16日、下白水南コミュニティセンターで、下白水南子ども会育成会の宮近純也会長が講義と実技指導を行いました。

テーマは「幼児～小学生年代に対するスポーツ指導」。6歳以下の子どものは褒めてやる気を引き出すこと、7～9歳の子どもには走る、投げる、跳ぶな



市子ども会育成会連絡協議会 会長 まつお かずあき 松尾 一昭さんにインタビュー



春子連に関わるようになって、自分の子どもだけでなく、周りの子どもも親と一緒に成長していく楽しさを感じています。

「子どもを大事にする」ということは、ともすると過保護にすることに思われがちですが、子どもに責任を持たせ、親自身が辛抱強く見守ることが子どもの成長につながります。同時に、子どもたちは親の姿を見て人としての生き方を学んでいきます。だからこそ地域全体で、広い視野で、積極的に子どもに関心を持ち研さんを積むことが大事だと思います。

春子連の役員として、地域の皆さんと子どもたち、そして、子育て中のお父さん、お母さんたちに対して何ができるのかをいつも心に留め、皆さんと一緒に活動を続けていきたいと思っています。

地域の「子ども会」の活動に、皆さんの参加をお願いします。

▽子ども遊びたい

春子連の主催事業である「子ども遊びたい」が6月9日に結成されました。

今年度は、7つの小学校、16の子ども会から小学5年生41人が参加。「子どもの、子どもによる、子どものための子ども会」をつくるため、自覚とアイデアにあふれるリーダーとして成長することを

目的に活動しています。12月8日までの6回の研修を通じて、リーダーとしての資質や能力の高まりが期待されています。



△今後の活動について話し合うメンバーたち



すぐっこアンビシャス広場 代表 なかはら はるお 中原 春雄さんにインタビュー

すぐっこアンビシャス広場で行っている活動は、野球・ビーチバレーボール・卓球・自由クラブ・ファミリークラブです。昨



年度は年間127日、その他スポット的にイベントを5回行いました。

子どもたちの参加は延べ1272人、広場委員は462人になりました。

写真は、自由クラブでの正しい箸の持ち方、使い方を楽しく習っているところです。目標は、お箸の持ち方春日一、いや、日本一を目指しています。

当広場で今一番困っていることは、広場委員の後継者問題。「地域で子どもを育てよう」という、志のある人の参加を待っています。



△目指すはお箸の持ち方日本一！

問い合わせ先

社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380

🌐<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/manabu/index.html>

※学ぶ・楽しむの関連ページを見てください。



子どもと一緒に学ぶ、育つ、体験する！ アンビシャス広場

皆さんは、子どもの頃、友達と外で遊んだり、自然の中で活動したり、家族の手伝いをしたり、地域の清掃活動に参加したりした経験はありませんか。

アンビシャス広場は、放課後や休日に子どもたちが集まって自由に遊んだり、自然体験やスポーツをしたり、伝統文化にふれたりするなど、さまざまな活動を体験することがで



きる広場です。

各広場では、ボランティアの皆さんが必要に応じて子どもたちを褒めたり叱ったりしながら温かく見守っています。

これらの取り組みを通して、子どもたちは他人を思いやる心や協調すること、ルールを守ることの大切さなどを学び成長しています。

また、人の話をよく聴くことで、コミュニケーション能力が向上し、地域の大人から認められることで、やればできるとの思いを実感します。そのことがチャレンジ意欲を高



め、自尊感情の向上にもつながっています。

皆さんもアンビシャス広場で、自身の体験を生かして、世代を超えた交流をしてみませんか。

活動紹介

▽なんちゅうカレッジ

アンビシャス広場のひとつ「なんちゅうカレッジ」は、春日南中学校創立20周年を契機に、平成14年度にスタートし、今年で11年目を迎えます。

南中学校の生徒や校区内の小学生、また同中学校の卒業生と地域の大人が共に学び、社会生活に必要な考え方や人間関係づくり、マナーなど、学校の教科では学べない社会知識を身に付けること、将来の人生設計を考える契機をつかむことなどを目的に地域の大人が



講師となって行われています。

開設されている講座は、おもしろサイエンス、天体観測、野鳥観察、おもしろ法律、郷土の歴史、ギターの弾き語り、ゴルフ、木彫りなど全27講座です。

本年度も5月26日～12月8日まで10回開催されます。



△地域の大人が講座の先生

「知識」重視から「人間力(総合的な力)」重視の採用へ

職員採用試験が変わります！

平成24年度 春日市職員採用試験

⑤ 第1次試験日 9月16日(日)

⑤ 第1次試験会場 西南学院大学(福岡市早良区西新^{にしじん}6-2-92)

⑤ 試験の概要

試験区分	受験資格	採用予定人数
一般事務A	昭和61年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人	7人
一般事務B	平成4年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	1人
土木C	昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	3人
保育士D	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人または平成25年3月31日までに資格取得見込みの人	1人
身体障がい者を対象とする一般事務E	身体障害者手帳の交付を受けている人で昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	1人

⑤ 受付期間 7月30日(月)～8月10日(金)

直接窓口提出する場合、受付時間は平日の午前8時30分から午後5時までです。郵送の場合は、8月10日(金)までの消印有効です。

なお、7月30日(月)よりも前に到着した申込書は受け付けません。

⑤ 申込方法 申込書に必要事項を記入し、窓口または郵送で提出する申込書(「春日市職員採用試験案内」にとじ込み)は、総務課(市役所5階)で配布しています。

また、郵便での請求や、市ウェブサイトからの入手もできます。郵便請求の場合は、封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角2号・宛て先明記)を同封してください。

⑤ 採用説明会を行います

日時 7月31日(火)

午後2時～3時30分(午後1時30分開場)

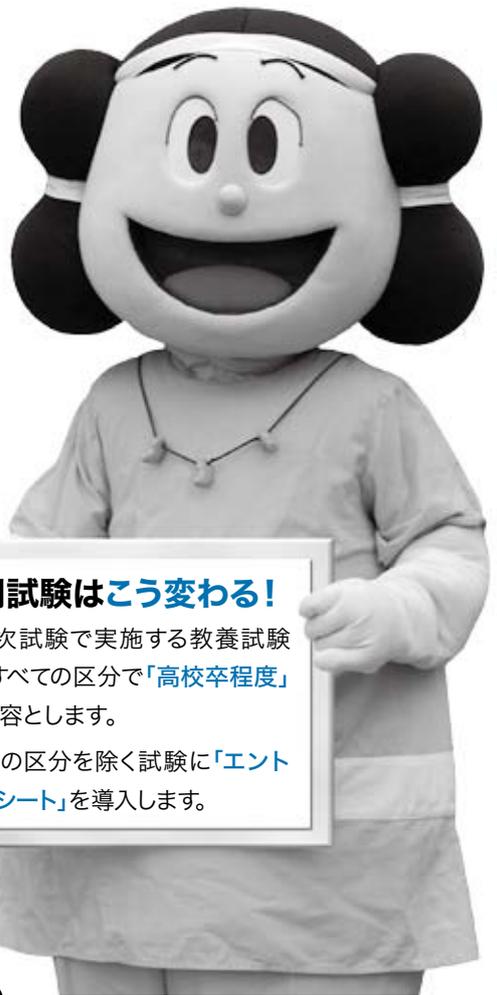
場所 市役所2階大会議室

※自家用車での来場はできません。

内容 仕事内容の紹介など

申込方法 7月25日(水)までに、電話かEメール(件名に「職員採用説明会参加申込み」と明記)で名前を伝える

※説明会への参加の有無が、採用選考に影響することは一切ありません。



⑤ 申込・問い合わせ先 総務課 人事担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584)1111 ☎(584)1145 ✉jinjihosi@city.kasuga.fukuoka.jp

🌐http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/

△かすがくん

節電の夏を乗り切る



計画停電に備えましょう

電力需給が極めて厳しい今夏は、家庭や企業、公共施設などあらゆる施設での節電が求められています。
しかし、予想以上の猛暑や発電所の故障などにより、電力が不足する場合は、大規模停電を起さないうえ、地域ごとに2時間程度の計画停電が実施されます。

●家庭・職場で節電を

計画停電を回避するため、節電へのご協力をお願いします。

期間 9月7日(金)まで(土・日曜日、祝日、8月13～15日を除く)
時間 午前9時～午後8時
削減目標 2010年夏比10%以上
※特にピーク時(午後1時～5時)の重点的節電をお願いします。

※電力逼迫時には、公共施設の照明や空調を停止する場合があります。
上手な節電方法

- ▽できることから取り組みましょう。
- ▽エアコンの設定温度を28℃にする
- ▽無理のない範囲でエアコンを止め、扇風機を使う
- ▽すだれやよしずを使う
- ▽日中は不要な照明を消す
- ▽冷蔵庫の設定を「強」から「中」へ
- ※小まめに水分を補給するなど、節電による熱中症に注意しましょう。

●計画停電に備える

1事前の心構え

万が一の計画停電に備えましょう。

- ▽自宅で医療機器を使っている停電中の健康が心配な人は、事前に医療機関に相談する
- ▽停電中はエアコンや扇風機が使えないので、熱中症予防のため小まめに水分(イオン飲料など)を補給する
- ▽アイロンなどの電熱機器は、停電解消後の火災防止のため、コンセントからプラグを抜く
- ▽信号機が消灯している可能性があるため、交差点などを通行の際は十分注意する
- ▽閉じ込められる恐れがあるので、計画停電直前のエレベーターの使用は避ける
- ▽冷蔵庫の保冷効果を高めるため事前に保冷剤や氷を凍らせ、扉の閉閉は控える
- ▽集合住宅など水道が使えなくなる場合がある

合があるので、水を溜めておく

2計画停電の予定を把握

九電は、全世界帯に対して「計画停電に関するお知らせ」を送っています。自分の地域がいつ、どの時間帯で予定されているか確認しておきましょう。

※計画停電の予定は、九電のウェブサイトでも見ることができます。

☞ <http://www2.kyuden.co.jp/kt-search/>

3計画停電実施の流れ

電力が不足しそうな場合、実施前日の午後6時に、政府が「緊急逼迫警報」を発令し、節電を呼び掛けます。

当日にも節電を呼び掛け、それでも電力が不足する場合は、実施の2時間程度前に計画停電を発表します。

テレビやラジオ、九電のウェブサイトで最新の情報を入手しましょう。

※春日市は、「緊急逼迫警報」や「計画停電」が発表された場合は、市の総合情報メールで登録者に通知します。

4停電時の公共施設の対応

市役所、ふれあい文化センター、市民・西スポーツセンター、すくすくプラザ、奴国の丘歴史資料館は計画停電の対象外ですが、それ以外の施設は停電時に影響が生じます。

停電の際は、窓口業務の一時停止や施設の利用が制限されることもあります。

大きな影響のある施設

▽西出張所(昇町1-120いきいきプラザ内)

住民票などの発行ができなくなります。急ぐ場合は市役所本庁を利用してください(本庁は計画停電の対象外のため、証明書の発行が可能)。

時間之余裕がある場合は、計画停電の時間帯を避けて来てください。

▽春日大野城リサイクルプラザ(春日公園6-2)・緑のリサイクル受付センター(白水ヶ丘1-53)

ごみの受け入れを停止します。

●問い合わせ先

▽市の対応に関する問い合わせ

市計画停電等対策本部(環境課内)

☎(584)1111

☎(584)1147

▽計画停電に関する問い合わせ

計画停電に関する臨時受付センター(平日 午前9時～午後8時)

☎0120(187)333

九州電力(福岡南営業所)(24時間受付)

☎0120(986)207

FAX(928)6904

☞ <http://www.kyuden.co.jp/>

緊急速報メール(九電)

停電などの情報をいち早く入手できるよう、九電は「緊急時の節電ご協力お願いメール」への登録を呼び掛けています。



☞ http://www.kyuden.co.jp/em_mail.html

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

県営住宅入居者募集

県内の県営住宅の入居者を募集します(ポイント方式)。

申込手数料は不要です。

申込期間 7月17日(火)~25日(水)

※詳しくは募集案内書を見てください。募集案内書は申込期間中のみ市管財課(市役所5階)、いきいきプラザ(昇町1-120)に置いています。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社
県営住宅管理部管理課
☎(781)8029

8月の日程

出前トーク「市長と語る」

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 FAX(584)1145

日時・場所	内容
▽8月1日(水)	塚原台公民館
▽8月7日(火)	惣利公民館
▽8月8日(水)	大土居公民館
▽8月21日(火)	紅葉ヶ丘公民館
▽8月23日(木)	松ヶ丘公民館
▽8月28日(火)	白水池公民館
▽8月29日(水)	春日原公民館
▽8月30日(木)	春日共同利用施設

設春日学習館
時間 午後7時~8時30分
※大土居地区は午後7時30分~9時です。

よ りよい春日のまちづくり
を目標するため、井上市長
が各地区公民館に出向き、市民
の皆さんと意見交換を行いま
す。
気軽に参加してください。

第36回 春日奴国あんどん祭り

手づくりあんどんアートコンテスト出展作品募集

10月27日(土)・28日(日)に春日公園で開催する「春日奴国あんどん祭り」で行う「あんどんアートコンテスト」の参加作品を募集します。

作品の規格

- ▷春日奴国あんどん祭りにふさわしい作品
- ▷サイズは高さ1m以内、幅50cm以内、奥行き50cm以内、重さ5kg以内
- ▷素材は木材、竹、紙、針金などの骨組みの作品(陶磁器やガラスなどの割れ物は不可)
- ▷照明は白熱電球かLED照明を使い、白熱電球の7ワットから25ワット程度の明るさとし、2mの電気コードと差し込みプラグがついていること

出展数 1人1点

応募資格・表彰内容

- ▷一般の部(プロ、アマ、年齢、市内外を問わず)
最優秀賞1点(賞金3万円)、優秀賞2点(賞金1万5000円)、佳作3点(賞金5000円)
- ▷子どもの部(小学1~6年生の児童)
春日市長賞・春日市議会議長賞・春日市教育委員会教育長賞各1点、春日市民祭り振興会長賞3点
- ▷参加賞(全員) 参加記念品

応募方法 9月28日(金)(当日消印有効)までに、持参、郵送、ファックスのいずれかで応募用紙を提出する

※応募用紙・要項は、市民祭り振興会、地域づくり課(市役所4階)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)の各窓口、またはあんどん祭りのウェブサイトです。

◆記念グッズを販売◆

祭りを広く市民の皆さんに知ってもらい、祭りに参加・協力してもらうためにグッズの販売を行います。

タオルの売り上げの一部は、東日本大震災の被災地へ寄付されます。

販売グッズ

- ▷寄付金付きオリジナルタオル 300円(85cm×36cm)
- ▷オリジナルエコバック(春日市市制施行40周年記念ロゴマーク入り) 300円(不織布・32cm×32cm×7cm)



◀グッズをPRする井上市長(右)と同振興会の小幡会長



申込・販売・問い合わせ先 同振興会(伯玄町2-24市商工会館内)

☎(581)1407 FAX(575)0702

URL <http://www.andonmatsuri.com/>

7月は提出月です

障害基礎年金所得状況届(現況届)

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

20 歳前からの障がいや障害基礎年金を受け
ている人や、福祉年金から移行して障
害基礎年金を受けている人は、7月が所得状況
届の提出月です。

所得状況届は、年金を引き続き受けられるか
どうかを確認するための大切な届け出です。年
金事務所から自宅に送られますので、必要事項
を記入して提出してください。

診断書が同封されている場合は、医師に診断
書の作成を依頼し、併せて提出してください。

提出期限 7月31日(火)

提出先 国保年金課年金担当(市役所1階)

○もしものときの「障害基礎年金」

障害基礎年金とは、国民年金加入中などに、
病気やけがで障がいを負ったときや、20歳前
に障がいの状態になったときに支給される年
金です。

障害基礎年金を受けるには、いくつかの要
件を満たす必要があります。

初診日の要件 次のいずれかの条件に該当す
ること

- ▽国民年金の加入期間中に初診日がある
- ▽以前に被保険者であった人で、日本に住所
があり、60歳以上65歳未満の期間に初診日
がある
- ▽20歳より前に初診日がある

保険料の納付要件 初診日のある月の前々月
までの被保険者期間のうち、保険料を

納めた期間(免除・猶予・学生納付特例
期間を含む)が3分の2以上あること

※初診日のある月の前々月までの1年間に保
険料の滞納がなければ、3分の2以上の要

件を満たしていなくても構いません。
20歳前に初診日がある場合、納付要件はあ
りませんが、本人の所得によって年金の支
給額が制限されます。

障がいの状態の要件 障害認定日、または障

害認定日以降65歳になるまでに、政令
で定められている障害等級の1級また
は2級の障がいの状態になっているこ
と(身体障害者手帳の等級とは異なる)

※障害認定日とは、障害等級を判定する基準

日のことです。初診日から1年6カ月を経
過した日、またはその期間内に症状が固定
した日を指します。

障害基礎年金の額(年間)

- ▽1級 98万3100円
- ▽2級 78万6500円

※障害基礎年金を受ける人に生計を維持され
ている18歳到達年度の末日までの子、また
は20歳未満で1級あるいは2級の障がいの
状態にある子がいる場合は次の額が加算さ
れます。

子の加算額(年間)

- ▽1人目・2人目
1人当たり22万6300円
- ▽3人目以降
1人当たり7万5400円

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽国保年金課年金担当

▽南福岡年金事務所

☎(552)6128
☎(541)7649

特別支援教育について

小学校入学のための就学相談会

学校教育課 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市 教育委員会は、来年4
月に小学校に入学する
子どもの身体面や知的面、情
緒面で就学不安のある保護
者を対象に、相談会を行いま
す。

相談内容により、専門知識
を持った言語聴覚士や臨床心
理士などが相談に応じます。
相談は無料です。

日時 8月1日(水)31日(金)

午前9時～午後5時

※相談内容により異なりま
す。

詳しくは問い合わせしてくだ
さい。

場所 市役所4階402会議

室

申込方法 電話で予約する

予約専用電話番号

☎(584)1129



7月下旬に郵送します

高齢受給者証

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 FAX(584)1141

春

日市の国民健康保険に加入している人(国保被保険者)のうち、70歳以上の人には、後期高齢者医療制度の適用を受けるまでの間、国民健康保険高齢受給者証を交付します。

医療機関で受診する際に高齢受給者証と保険証を併せて提示すると、自己負担割合が高齢受給者証に記載された割合になります。

現在交付している高齢受給者証は7月31日(火)までしか使えません。新しい高齢受給者証は7月下旬に郵送します。

○自己負担割合の判定について

8月以降の自己負担割合は、平成23年中の所得と収入に応じて判定します。
判定対象者 同一世帯にいる70〜74歳の国保被保険者

▽2割(平成25年3月31日までは1割)
対象者全員の市民税課税所得が14

5万円未満

▽3割

対象者の中に市民税課税所得が145万円以上の人がいる

※次のいずれかの条件に該当する場合は、申請により1割負担になります。対象者には申請書を郵送します。

▽対象者が1人の世帯で収入が383万円未満

▽対象者が2人以上の世帯で収入合計が520万円未満

▽対象者と国保から後期高齢者医療制度に移った人の収入合計が520万円未満

「限度額適用認定証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

春日市の国保被保険者が交付を受けることができる「限度額適用認定証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証」(認定証)は、ひと月の医療費の限度額と市民税非課税世帯の入院時の食事代の減額区分を証明するものです。認定証を医療機関に提示することで、医療機関窓口での支払いを限度額までに抑えることができます。なお、8月以降の限度額は、平成23年中の所得に応じて判定します。

また、これまでは入院時のみ限度額が適用される制度でしたが、今年4月1日からは外来でも適用されます。

現在交付している認定証の有効期限は7月31日(火)です。更新を希望する人は、8月1日(水)以降に申請してください。

交付条件 世帯主と加入者が所得の申告をしている、または扶養家族として申告されていることが公簿などで確認できること

※国民健康保険税の滞納がある場合は、交付を受けられないことがあります。

受付開始日 8月1日(水)

申請に必要なもの 国民健康保険証、印鑑

※1月2日以降に転入した人は、別途証明書などが必要な場合があります。

申請先 国保年金課国保担当(市役所1階)



平和祈念展を開催します

市は、昭和60年に「非核平和都市宣言」を行いました。

核兵器のない平和な世界を訴えるために、平和祈念展を開催します。この機会に家族で平和の尊さについて考えてみませんか。

日時 7月21日(土)～29日(日)(23日(月)を除く)

午前10時～午後4時30分(語り部は午前11時～正午)

場所 ふれあい文化センター新館ギャラリー(大谷6-24)

内容

- ▷戦時資料・遺品・原爆被爆写真パネルの展示
- ▷戦争平和に関するビデオ・DVDの上映
- ▷筑紫原爆被害者の会による証言を聴いた天神山小学校児童の感想文の掲示
- ▷筑紫原爆被害者の会の「語り部」による証言

○語り部期日・担当

期日	担当者	プロフィール
21日(土)	いとう ひろし 伊藤 普さん	爆心地から1.4km地点の下宿先で中学3年生のときに被爆
22日(日)	さかもと こ 坂本キミ子さん	爆心地から1.2km地点で19歳のときに被爆
28日(土)	いのうえきさちこ 井上幸子さん	爆心地から1.2kmの地点で16歳のときに被爆
29日(日)	かわばたよしや 川畑芳也さん	爆心地から2.3kmの地点で24歳のときに被爆

※担当者や内容などが変更になる場合があります。

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111 FAX(584)3090

▷救急救命の実習を受ける受講者



ファミリー・サポート・センターかすが

まかせて・どっちも会員講習

5月14日から5日間にわたって、ファミリー・サポート・センターかすが(ファミサポかすが)のまかせて・どっちも会員になるための講習会を開催しました。「ファミサポかすが」とは、子育ての手助けをしてほしい人と、子育ての手伝いをしたい人による相互援助活動組織です。

講習では、子どもとの接し方や遊び方、病気の際の対応の仕方、コミュニケーションの大切さなどをそれぞれの専門家から学び、子育てについての知識を深めました。受講者からは、「講習で学んだ手遊びを家庭でも実践して、子どもたちと一緒に楽しむことができた」という声も聞かれました。

今回、講義を受講した4人は、これからまかせて会員やどっちも会員として、地域の子育てを支援していきます。

地震災害を想定

総合防災訓練

6月10日、市内での地震災害を想定し、春日中学校で総合防災訓練を行いました。

この訓練には市、防災関係機関、自主防災組織(須玖南・弥生・小倉・昇町地区)から約300人が参加。避難誘導・避難所開設訓練や給水訓練、救出・救護訓練などを行いました。

当日は震度6強の地震発生を想定。災害対策本部を設置し、市職員の実働訓練を行うとともに、各防災機関との連携した災害対応を確認しました。

本番さながらの緊迫した雰囲気の中行われた今回の訓練に対し、消防本部長は、「訓練にメリハリがあり、各機関との連携が取れていた。自主防災組織の積極的参加もあった」と講評。また、参加した市民は、「実際に動いてみて分かることも多かった。家族で避難経路などをもう一度確認しようと思う」と話していました。



▷児童の交通安全教室や自転車の乗り方について話す、久積筑紫交通安全協会春日支部長



みんなで地域を安全に

第7回地域安全市民のつどい

6月24日、ふれあい文化センターで、地域安全市民のつどいを行いました。

これは市民や関係機関が一同に会し、日頃の活動に関する情報交換を行うことで連帯感を高めることを目的に開催したものです。

この日は、自転車運転時の危険性とその責任や、県暴力団排除条例の改正概要と違法ドラックの危険性について講演。続く事例発表では、天神山自治会安・安大声隊あん・あんおごえたいの取り組みや、少年相談員連絡協議会の取り組みを報告しました。

あいにくの雨模様でしたが、市民や関係者ら約500人が参加し、安全で安心できる春日の実現に向けて決意を新たにしました。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



夏休みの贈り物 ふれあい体験王国

夏休みの思い出に、家族や友達とさまざまな遊びや物づくりを体験しませんか。

申し込みは不要です。100円で全ての内容を体験できます。

対象 小・中学生とその保護者

日時 8月5日(日)

午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 ふれあい文化センター新館

内容 竹細工、バルーンアート、ダーツ、紙飛行機、お楽しみコーナー



※数に限りがあるものもあります。問い合わせ先 社会教育課 社会教育担当

☎(575)4121

FAX(593)7380

さよなら昇町保育所 思い出写真展

建て替え工事が進んでいる昇町保育所(来年4月の完成予定)の思い出写真展を行います。

40余年、多くの子どもたちの成長を見守り育んできた園舎で、古い写真や卒園記念作品などに触れ、懐かしいひとときを過ごしてみませんか。

日時 7月22日(日)

午前10時～午後3時

場所 昇町保育所(昇町3-1-5)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

問い合わせ先 同保育所

☎(571)1915

FAX(571)1935



福岡から世界をつかめ 福岡県タレント発掘事業

スポーツの国際舞台で活躍する人材を県内全域から発掘・育成し、



個人の適性に応じた競技種目選択の機会拡充を図ることを目的に、福岡県タレント発掘事業(測定会)を行います。

参加は無料で、予約も不要です。

対象 小学4年生～中学1年生

期日 8月3日(金)

時間 午前10時～午後5時(受付～午後4時)

場所 市民スポーツセンター競技場(大谷6-28)

※詳しくは同事業のウェブサイトを見てください。

問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

FAX(585)1634

ウェブサイト 福岡県タレント発掘事業ホームページ

http://fukuokasportstalent.jp/project.blogspot.jp/

夏休み 特別プライベートレッスン

3歳～小学生を対象とした水泳教室です。夏休みを利用して1段上の泳ぎを目指しませんか。

期間 7月24日(火)～8月26日(日)

場所 春日市温水プール(大谷6-1-28)

受講料 1回30分1050円(会員3回セット2940円)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話か窓口で申し込む

※受講特典など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同プール(株)

ザオバ九州

☎(915)3500

FAX(915)1005

夏休み ジュニアボウリングスクール

年長～中学生を対象としたボウリング教室です。

期日 7月25日(水)・26日(木)

8月1日(水)・2日(木)

8月8日(水)・9日(木)

時間 午後4時～5時30分

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

参加費 各500円(貸靴代含む)

定員 各50人(申込先着順)

申込方法 各開始日前日までに、電話かファックスで、住所、氏名、年齢を伝える

申込・問い合わせ先 市ボウリング協会事務局(フラワーボウル内)

☎(581)0122

FAX(573)8815

第25回春日奴国あんどん祭り オープンミックステニス大会

誰でも参加できます。

日時 8月19日(日)(雨天時8月26日)

午前9時～午後5時予定(受付午前8時30分)

場所 市民スポーツセンター(大谷6-1-28)

種目 一般シニア(男子60歳以上と女子50歳以上のペア)

参加費(1人当たり)

▽一般 1500円

▽市テニス協会会員 1000円

申込方法 8月9日(木)までに、往復ハガキかファックスで、ペア2人の住所・氏名・年齢・電話番号、雨天順延した場合の参加の有無、協会会員は所属クラブを伝える

※ファックスの場合は、電話で受付完了の確認をしてください。

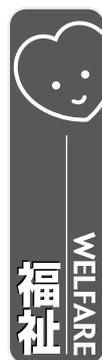
申込先 同大会係 石井(〒816-0831大谷2-62)

☎(501)1957(兼用)

問い合わせ先 同大会係 福岡

☎(586)0648





筆談サポーター 1日体験講座

家庭や地域、職場などで聴覚障がい者(特に難聴者や中途失聴者)と筆談で意思疎通を図れるボランティアを育成する講座です。受講は無料です。

日時 8月27日(月)
午前10時～午後3時
場所 市社会福祉センター3階会議室(昇町1-101)

定員 20人(申込先着順)
申込方法 電話、ファックス、ハガキのいずれかで、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日要約筆記の会「でんでん虫」(〒816-10851 昇町3-1101)

市社会福祉協議会かすがボランティアセンター内)
☎(501)1136
☎(581)7258

オストメイトのための健康教室

人工肛門・人工ぼうこうを付けている人や、その家族を対象にした健康教室です。参加は無料で、申し込みも不要

です。
日時 8月5日(日)
午後1時～4時

場所 クローバープラザ502研修室(原町3-11-7)

演題 「ウロストーマ、イレオストーマ」の皮膚トラブル対処法

講師 梶西ミチコさん(福岡大学病院師長)

※個人指導を受けたい人は事前に連絡してください。

問い合わせ先 日本オストミー協会福岡県支部筑紫分会
河内

☎(928)4853(☎兼用)

ひとり親家庭 親子夏休みレクリエーション

市母子寡婦福祉会(レインボーくらぶ)は、ひとり親家庭の親子を対象に、バスで行く1泊2日の「夏休み★レクリエーション」を行います。
期日 8月25日(土)・26日(日)
出発時間 8月25日(土) 午前9時

▼市役所 午前9時15分
帰着時間 午後4時30分(社会福祉センター)

行き先 ハウステンボス(長崎県佐世保市)

参加費(宿泊・食事・入場料)
▼大人 1万5000円(会員1万4000円)



▼中学・高校生 1万円
▼小学生以下 8000円

定員 25人(申込多数の場合抽選)
申込方法 7月29日(日)までに、電話かファックスで、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 白水大池公園 園虹の売店

☎(596)9925(☎兼用)

福祉の職場 合同就職面談会を開催

福祉関連の求人情報がある事業所など131法人が参加し、個別に面談を行います。福祉に関する資格や就職相談なども行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。面談を希望する人は履歴書を複数用意してください。

対象 社会福祉施設などへの就職希望者および平成25年3月末卒業予定の学生(高校生は不可)

日時 8月3日(金)
午前10時30分～午後3時
(受付午前10時～午後2時)

30分)
場所 クローバープラザ(原町3-11-7)

※来場の際は、公共交通機関を利用してください。
託児 3カ月～未就学児(要予約)
問い合わせ先 県社会福祉協議会
人材・情報課

☎(584)3310
☎(584)3319

始めよう！うちエコ生活 参加者募集

新聞紙で紙袋や鉛筆を作って環境を考えるきっかけにしませんか。
対象 幼児・小学生とその保護者
日時 8月7日(火)
午前10時～正午

場所 市役所2階大会議室
参加費 1人100円(材料費)
定員 40人(申込先着順)

申込方法 7月17日(火)～27日(金)に、



電話・ファックス、Eメールのいずれかで、希望者全員の住所・氏名・電話番号、子どもの年齢を伝える

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当
☎(584)1111
☎(584)1147

☎(584)3310
☎(584)3319

春日大野城リサイクルプラザ リサイクル講座

施設見学と、同プラザに持ち込まれた基盤類などを再利用した世界に一つだけのロボット人形作りを行います。
対象 春日市または大野城市に住む小学生
日時 8月22日(水)
午前9時～正午

場所 同プラザ2階研修室
講師 吉村和明さん(わくわく☆ドキドキ研究所)

参加費 200円(材料代)
定員 40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月10日(金)午後5時までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同プラザ(春日公園6-12)
☎(596)7066
☎(595)4140
✉kopiplaza@csf.ne.jp



精華女子短期大学 食育講座

○クッキングセミナー

料理のレパトリーを増やしてみませんか。
▽手作り食品

期日 9月29日(土)

参加費 1575円(材料費含む)

定員 20人

申込期限 9月14日(金)

▽おもてなし料理

期日 12月8日(土)

参加費 2625円(材料費含む)

定員 25人

申込期限 11月30日(金)

時間 午前11時～午後3時30分

○親子料理教室

子どもの心の成長を育むためのひとつとして、親子で一緒に料理を作ってみませんか。
対象 小学校高学年の子どもと保護者

日時 8月25日(土)

午前10時30分～午後2時

参加費 1050円(材料費含む)



定員 20組
申込期限 8月10日(金)
場所 同短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

※申込方法など詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同短期大学 阪田

☎(591)6331
FAX(592)3591

✉han@seika.ac.jp

緑化講習会 受講者募集

緑を体感・学習し、親しんでもらうことを目的に、緑化に関する講習会を行います。
参加は無料です。

内容・期日

▽家庭果樹の管理

9月2日(日)

▽庭木の病害虫と防除の仕方

9月9日(日)

▽樹木で作る垣根と管理の仕方

9月30日(日)

時間

▽1回目 午前9時～正午

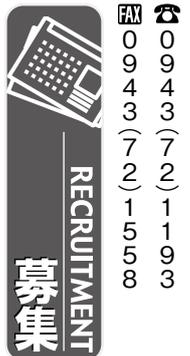
▽2回目 午後1時30分～4時

場所 県緑化センター(久留米市田主丸町益生田1-1-25)

定員 各40人(申込先着順)

申込方法 8月10日(金)以降に、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センター
管理事務所



春日まちづくり支援センター 講座参加者募集

○ぶどうの庭パン広場

日時 8月6日(月)

午前10時30分～午後1時

内容 かぼちゃパン、ハイギョー

参加費 ゴマロール作り

1500円

定員 12人(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、三角巾、筆記用具、上履き、パン持ち帰り用容器

申込期限 8月3日(金)

託児 5カ月～未就学児(1人当たり1000円・7月30日(月)までに要申込)

○アンビシャス広場～ものづくり 体験王国～

対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)

日時 8月18日(土)

午前10時～正午

内容 もの壊し大会(パソコン、ラジオ、時計などの分解)

参加費 100円

定員 15人(申込先着順)

持ってくるもの ドライバー、軍手

申込期限 8月16日(木)

申込方法 申込期限までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで、住所、氏名、電話番号を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(〒816-0864 須玖北5-1-15)

☎(589)3388
FAX(589)3399

✉machicen@bb.cst.ne.jp
http://www2.cst.ne.jp/~machicen

戦没者遺児による 慰霊友好親善事業参加者募集

先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象に、旧戦域を訪れ慰霊追悼を行うとともに、地域の住民と友好親善を図ることを目的とした慰霊友好親善事業を行います。

○中国(1次)

期間 9月7日(金)～15日(土)(8泊9日)

定員 45人

申込期限 7月24日(火)

○マリアナ諸島

期間 10月1日(月)～7日(日)(6泊7日)

定員 40人

申込期限 8月30日(木)

○ボルネオ・マレー半島

期間 10月22日(月)～31日(水)(9泊10日)

定員 30人

申込期限 9月7日(金)

参加費 9万円

※詳しくは問い合わせてください。

申込先 (財)福岡県遺族連合会

☎(761)0012
FAX(781)2056
問い合わせ先 (財)日本遺族会
☎03(3261)5521
FAX03(3261)9191

定員 40人
申込期限 8月17日(金)
○東部ニューギニア(1次)

期間 10月13日(土)～20日(土)(7泊8日)

定員 40人

申込期限 8月30日(木)

○ボルネオ・マレー半島

期間 10月22日(月)～31日(水)(9泊10日)

定員 30人

申込期限 9月7日(金)

参加費 9万円

※詳しくは問い合わせてください。

申込先 (財)福岡県遺族連合会

☎(761)0012
FAX(781)2056

問い合わせ先 (財)日本遺族会

☎03(3261)5521
FAX03(3261)9191

春日フォークダンス同好会 会員募集

フォークダンスを通じて、仲間や生きがいを見つけませんか。初心者、見学のみの参加も歓迎します。

日時 木曜日(月4回)

午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター剣道場(大谷6-28)

会費 月額1700円

問い合わせ先 重光

☎(595)1052(☎兼用)



電力逼迫による計画停電が予測されています。熱中症などにならないよう健康に注意しながら節電に取り組みましょう。

既に省エネに取り組んでいる人も、チェックを入れながら再確認してみましょう。

チェック項目

- 設定温度を28度以上にする
- 風量は自動運転にする
- 送風口を上向きにして、部屋全体に冷風が回るようにする
- エアコン使用時は、部屋の扉や窓の開閉を必要最小限にする
- エアコン使用時はカーテンやブラインドを閉め、窓から外の熱が入らないように工夫する
- 2週間に1回はフィルターの掃除をする
- エアコンの反対側に扇風機を置き、冷気が室内を効率よく循環するようにする
- 室外機の送風口前に荷物を置かない
- 室外機に直射日光が当たらないようにする
- 1日1時間、エアコンを使用する時間を減らす

参考：よくわかる電気の省エネ
(平成 23年11月九州電力様作成)

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 FAX(584)1147

**剣舞・詩舞体験教室
参加者募集**

剣舞・詩舞は、凛とした美しさがある純日本的な舞です。

参加は無料で、一人一人のペアに合わせて指導します。

一度体験してみませんか。

日時 7月19日(木)、8月23日(木)、9月20日(木)、10月18日(木)、11月15日(木)

午前10時～11時30分

※すべての回への参加も可能です。

場所 ふれあい文化センター新館

多目的室C(大谷6-24)

持ってくるもの 足袋、動きやすい服装、扇1本(持っている人のみ)

問い合わせ先 剣詩舞同好会 上村

☎(585)6097
☎090(1921)5344
FAX(591)1547

**夏休み
裁判所親子見学会**

小学5・6年生とその保護者を対象とした見学会です。裁判を行う法廷などを見て、聞いて、体験して、肌で感じてください。

日時 8月21日(火)・22日(水)

▽午前の部 午前10時～12時

▽午後の部 午後1時30分～3時30分

※21日(火)は午後の部のみです。

場所 福岡地方裁判所(福岡市中

央区城内1-1)

定員 各部40組(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同裁判所広

報 報
☎(781)3141

**国際交流ネットワーク会
デイキャン**

バーベキューやレクリエーションを通じて国際交流をしませんか。

対象 小学生以上

※中学生以上の未成年者は保護者の同意が、小学生以下の児童は保護者同伴が必要です。

日時 8月9日(木)

午前9時～午後5時

※7月26日(木)に参加者を対象とした事前説明会を行います。

場所 竜岩自然の家(筑紫野市袖

須原373-1)

※市役所で集合・解散します。

参加費 500円(昼食代)

定員 20人程度(申込先着順)

家族や地域の大切さに関する作品募集

家族の日・家族の週間の一環として、写真や手紙を募集します。

募集内容

▽写真
子育て家族の力(子育て家族の絆、子どもと深める家族の絆)または子育てを応援する地域の力(地域ぐるみで子育て支援)を表現したもの

▽手紙・メール(小学生の部、中学校生の部、一般の部)

子育てを家族みんなで支えあうことの大切さ、感謝などの思いを伝える内容のもの、または子育てを社会も応援していくこと

※外国人の参加人数によって定員が変わる場合があります。

申込方法 7月25日(水)までに、電話かファックスで、住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 国際交流ネットワーク事務局(地域づくり課地域づくり担当内)

☎(584)11117
☎(584)11153

**裁判所職員採用
一般職試験(高卒者試験)**

受験資格 平成24年4月1日において高等学校卒業後2年以上の人および平成25年3月までに高等学校を卒業する見込みの人(平成24年4月1日において中学卒業後2年以上5年未満の人も受験可)

申込期間 7月17日(火)～26日(木)

※受験案内・受験申込書は最寄りの裁判所で配布しています。

第1次試験日 9月16日(日)

問い合わせ先 福岡地方裁判所事務局人事課任用係

☎(781)3141
http://www.courts.go.jp/

の大切さを訴える内容のもの

募集期限 9月7日(金)

※募集テーマ、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞5点以内を表彰します。

応募方法など詳しくは内閣府「家族の日・家族の週間」ウェブサイトをみてください。

問い合わせ先 内閣府

☎03(3581)9721
☎03(3581)0992
http://www8.cao.go.jp/sho/ushi/kazoku/index.html



OTHER
その他

贈呈します

内閣総理大臣名の書状

先の大戦で戦地などに派遣され戦時衛生勤務に服した「旧日本赤十字社救護看護婦」「旧陸海軍従軍看護婦（いずれも慰労給付金受給者を除く）」に対して、その労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

請求期限 平成25年3月31日(日)

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 総務省大臣官房総務課管理室業務担当

☎03(5253)5182

☎03(5253)5190

ご協力をお願いします

毎月勤労統計調査特別調査

厚生労働省と県は、労働者の賃金や労働時間などの変化について調査しています。平成24年8月から9月にかけて、調査地区の各事業所を県知事が任命した調査員が

ご協力を
お願いします



訪ね、常用労働者数などを聞きま
す。ご協力をお願いします。

調査した内容を本調査以外に使
用することはありません。

調査地区 紅葉ヶ丘東6丁目、大
土居1・2丁目、春日6・8

1〜4丁目

問い合わせ先 県調査統計課調査
第二班

☎(651)1111

☎(643)3192

保育士有資格者

現場復帰促進研修会

結婚や出産、定年により保育現
場を離れている保育士の再就職を
支援するための研修会です。

参加は無料です。

期日・場所

▽9月11日(火)・12日(水)

県福岡東総合庁舎第2会議室
(福岡市博多区博多駅東1-17
1-1)

▽9月27日(木)・28日(金)

クローバープラザ501研修室
(原町3-1-17)

内容

▽1日目 講義

▽2日目 体験実習

申込方法 各開催日の1週間前ま
でに、電話かファックスで

住所・氏名を伝える

申込・問い合わせ先 県保育協会

☎(582)7955

☎(582)7956

福岡地方裁判所

不動産競売を行っています

同裁判所は、不動産競売を行っ
ています。入札が実施される競売
物件の情報はウェブサイトで、同裁
判所不動産競売係閲覧室で提供し
ています。

問い合わせ先 同裁判所不動産競
売係

☎(781)3141

☎(731)7280

☎<http://bit.sikkou.jp/>

知っていますか

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金
共済法に基づき建設現場労働者の
福祉の増進と建設業を営む中小企
業の振興を目的として設立され
た国の退職金制度です。

この制度は、事業主の皆さんが、
労働者の働いた日数に応じて掛け
金となる共済証紙を共済手帳に貼
り、その労働者が建設業界で働く
ことをやめたときに建退共から退
職金を支払うという、いわば業界
全体での退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む
人

対象となる労働者 建設業の現場
で働く人

掛金 月額310円

※詳しい内容はウェブサイトで確
認するか問い合わせてください。

問い合わせ先 建退共福岡支部

☎(477)6734

☎(477)6740

☎<http://www.kentakyo.taisyokokin.go.jp/>

バスの車内事故防止に

ご理解とご協力を

(社)福岡県バス協会は、7月末ま
で「車内事故防止キャンペーン」を
行っています。

バスの走行中に席を離れると、
転倒など思わぬけがをする場合が
あります。降車の際は、バスが停留
所に着いて扉が開いてから席を
立つてください。

また、バスは安全運転に徹して
いますが、やむを得ず急ブレーキ
をかけることがあります。満席の
ため席に座れない場合には、つり
革や握り棒にしっかりとつかまっ
てください。

シートベルト着用をお願い

道路交通法の改正により、高
速バスや貸切バスの後部座席に
おけるシートベルトの着用が義
務化されています。

自身の安全のために、ご理解
とご協力をお願いします。

問い合わせ先 同協会

☎(431)9704

☎(452)3761

知っていますか

検察審査会

検察審査会では、選挙権を有す
る一般国民の中から「くじ」で選
ばれた11人の審査員が、検察官が
事件を起訴しなかったこと、「よ
しあし」を審査します。

交通事故、詐欺、脅しなどの犯
罪の被害に遭い警察や検察庁に
訴えたが、検察官がその事件を起
訴してくれない。このような不
満を持っている人は、検察審査会に
相談してください。

相談や申し立ては無料で、秘密
は固く守られます。

問い合わせ先 福岡第一・第二検
察審査会事務局(福岡市中
央区内1-1 福岡地方

裁判所内)

☎(781)3141

☎(781)3185

記事の訂正

市報7月1日号に掲載した記事に誤
りがありました。
お詫びして訂正します。

訂正箇所 21ページ情報ひろば、平成
24年度業務改善助成金 受け付
けが始まりました」の2行目

▽誤 (略)計画的に800万円以上

▽正 (略)計画的に800円以上

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部
賃金課

☎(411)4578

☎(411)2633

Kenko Keijiban

健康 掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 ☎(501)0051

お酒による病気

お酒は「百薬の長」といわれ、適度な飲酒は楽しい気持ちを増加させ、リラックス効果や対人関係を円滑にする効果があります。

しかし、アルコールの取りすぎは、胃炎、急性膵炎、慢性膵炎、口腔や食道のがん、アルコール依存症などを引き起こす他、肝機能障害や痛風、高血圧症などの悪化にも関与します。

特に肝臓は「沈黙の臓器」ともいわれ、自覚症状のないまま進行してしまうことも少なくありません。まずは、アルコールの過剰摂取に注意することが大切です。

健康を守る飲酒のルール

▽適量飲酒を守りましょう

1日のお酒の適量は、日本酒で1合、ビールは中瓶1本程度といわれています。ただし、

飲酒と健康について

適量飲酒を心掛けましょう

飲みすぎると悪酔いしたり、さまざまな病気を招いたりと身体に悪影響を及ぼすので注意が必要です。

お酒について正しく理解し、適量飲酒を心掛けましょう。

飲んですぐに赤くなる人や、高齢者はこれよりも少ない量が適量です。

▽食事と一緒にゆっくりと

空腹時に飲んだり一気に飲んだりすると、アルコールの血中濃度が急速に上がり、悪酔いしたり急性アルコール中毒を引き起こしたりすることがあります。食事をしながら飲酒することで、胃腸への負担を軽減することができます。

▽寝酒は控えましょう

眠りを助けるための飲酒は睡眠を浅くします。深い睡眠を得るために、アルコールの力を借りないようにしましょう。

▽休肝日をつくりましょう

アルコールで弱った臓器を回復させるために、週に2日は肝臓を休ませてあげましょう。

▽薬と一緒に飲まない

アルコールは薬の効果を強

めたり弱めたりするので、治療中の人は控えましょう。

▽妊娠中授乳中は飲酒をしない

妊娠中の飲酒は、胎児の発達を障害し、胎児性アルコール症候群を引き起こすことがあります。また、アルコールは授乳中の母乳に入り、乳児の発達を阻害することがあるので控えましょう。

▽定期的に健診を受けましょう

肝機能検査などを受けて、飲みすぎているかチェックしましょう。

お酒の席は楽しいものです。

健康を害しないよう、上手にお酒と付き合いましょう。



市の人口

6/15現在

◎総人口 110,693人

女 56,902人

男 53,791人

◎世帯数 45,282世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下のQRコードを読み取って、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

☎(584)1153

9月生まれの赤ちゃん募集

※3歳まで



ながた にこ 永田 二瑚ちゃん(春日公園)
平成22年7月19日生



つるた けいた 鶴田 佳大ちゃん(塚原台)
平成22年7月16日生



なかむら もも 中村 萌々ちゃん(天神山)
平成22年7月28日生



こいけ こたろう 小池 琥太郎ちゃん(大和町)
平成22年7月23日生



7月後期



かわさき みなみ 川崎 美南ちゃん(下白水南)
平成23年7月20日生



市役所で行っている緑のカーテン事業。今年も成長が早く暑さに強いゴーヤを育てています。水やり程度で特に手を掛けているわけではないのですが、夏の日差しを浴びて上へ上へとぐんぐん成長中。日々大きくなっていく様子に生命力を感じます。

対称的に、私はという暑さに弱くつたり。昨年に続き「節電の夏」ともいわれる今年、エアコンなどに頼らず何とか乗り切りたいと思っているのですが、まだまだ鍛錬が足りないようです。

とはいっても夏には楽しみも。ひんやり気持ちいいマイナスイオンたっぷりの川や滝、涼しい風を感じながら見る花火、氷水に浮かべて食べるおいしいそうめん！これらは暑さを経験してこそ味わえるもの。

ゴーヤのように、サンサンと照りつける太陽に負けず、暑い夏を元気に乗り切りたいと思います。



奴国史真館

須玖地区の文化財①
～あらし～

須玖地区は中国の史書に記された「奴国」の中心地であったと考えられており、須玖岡本遺跡の甕棺墓からは前漢鏡30面前後といった、奴国王墓にふさわしい副葬品が発見されました。古墳時代に入ると遺跡の数は減少しますが、野藤1号墳などが造られました。古代には大宰府から鴻臚館への官道が通っていたと考えられています。

須玖の地名が文献に現れるのは安楽寺領注進目録(1352年)で、この地が安楽寺(=太宰府天満宮)の荘園であったことが記されています。菅原道真を祭る老松神社(上の宮)も荘園時代の名残とみることができます。



(奴国の丘歴史資料館) △須玖岡本遺跡の甕棺墓